



早稲田大学ナノテクノロジーフォーラム
入会のご案内

WASEDA UNIVERSITY NANO- TECHNOLOGY FORUM





早稲田大学ナノテクノロジーフォーラムとは

早稲田大学ナノテクノロジーフォーラム(略称NFM)は2004年よりナノテクノロジーによる産業立国を期して、早稲田大学がナノテクノロジーに関する産官学の連携を進める「場」として誕生しました。

ナノテクノロジーは今やモノづくりの基盤技術として様々な産業分野で用いられています。そこで、NFMは早稲田大学のナノテクノロジーの研究拠点であるナノ・ライフ創新研究機構を母体としてより広い産業分野と連携を深め、相互補完によって研究成果の社会還元、人材育成、産学協働等によるナノテクノロジーの研究拠点形成展開活動を支援することを目指していきます。



早稲田大学ナノテクノロジーフォーラムの概要

NFMは「健康・医療」「環境・安全」「クリーンエネルギー」「グリーンエレクトロニクス」「加工・計測・分析」の5つの研究分野について各種活動を行っています。

会員

アクティブな参画



- 製品開発
- 研究施設の利用
- 最新情報収集
- 技術者教育
- 学生リクルート

NFM

コーディネーション

■情報

研究成果報告会の開催
メールによる情報提供

■教育

技術者教育プログラムの企画
キャンパスツアーの実施
企業見学会の実施

■イベント

セミナー
シンポジウムの開催
出張講演会の受託
研究交流会の実施

Nano・Life機構

■プロジェクト研究所

ナノプロセス研究所
ナノテクノロジー研究所
メソスケール材料研究所
次世代蓄電エネルギー研究所
ライフサポートイノベーション研究所
規範科学総合研究所
グリーンデバイス研究所
低消費電力インターコネクション研究所

■研究リソース

研究者…100名余
配備装置…100台余
クリーンルーム…3室
ドライルーム…1室
機器室
化学実験室
バイオ実験室

異分野交流
シーズとニーズの
マッチング

- 共同研究・受託研究
- 研究者養成
- 研究施設の提供
- 研究ネットワーク
- 産学協働大型研究

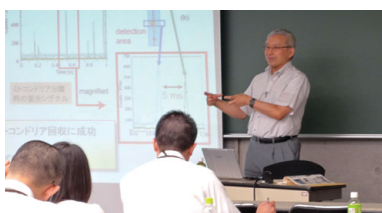
早稲田大学ナノテクノロジーフォーラムの活動

STEP1 情報共有及び技術者養成 ～産・学が触れ合うキッカケをつくります～

研究者が推進している最新の研究成果や、基礎となる知見をシンポジウムや出張講演で提供することにより産学連携の協働に結び付けます。また、ナノテクノロジーの最先端技術者養成に協力しています。

〈シンポジウム・セミナー〉

ナノテクフォーラム主催のシンポジウムや共催セミナー等を通じて、最新情報の発信や、意見交換を行っています。



MEMS・ナノテクの基礎と応用セミナー



フォトリソグラフィー実習

〈出張講演〉

早稲田大学の教授陣が直接企業に出向き、最新の研究成果などの講義をいたします。社内研修会やサロン会などでご活用ください。【無料】



講演テーマ(例)

- 遺伝子資源活用への挑戦(健康・医療分野)
- マイクロ/ナノフレイディックスの分析機器への応用(分析・計測分野)

〈企業見学会〉

本学研究者や異業種他社の会員と共に、会員企業を訪れる企業見学会を企画しています。【無料】

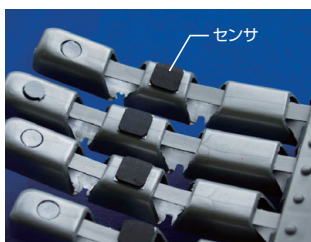


成果報告書

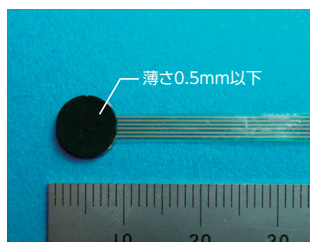


STEP2 個別共同開発、受託研究 ～産・学が協働で社会貢献を目指します～

ナノ・ライフ創新研究機構に所属するプロジェクト研究群が推進する、グリーンサイエンス・ライフサイエンスの最新・最先端の研究成果を反映させることにより、産業界と協働して新技術を確立し、Made in Japan で社会に貢献していくことを目指しています。



センサ開発でモノづくりに貢献



<超薄型触覚フィルム> (株)オーギャ



実験風景

STEP3 産学協働大型研究

STEP2の具体的成果を基盤として、チーム編成を行い大型研究費の申請・獲得に取り組みます。新製品の開発により、役割分担として企業は産業発展に寄与、大学は研究成果を広く公知し、社会貢献に努めます。

大手電機メーカー数社とナノ・ライフ創新研究機構が協働し、スマートコミュニティシステムの構築に向けた実証研究を推進しています。系統用大型蓄電池の運用及び安全性評価を本庄研究センターで展開しています。



ナノテクノロジープラットフォーム
蓄電池基盤拠点 下村大臣視察

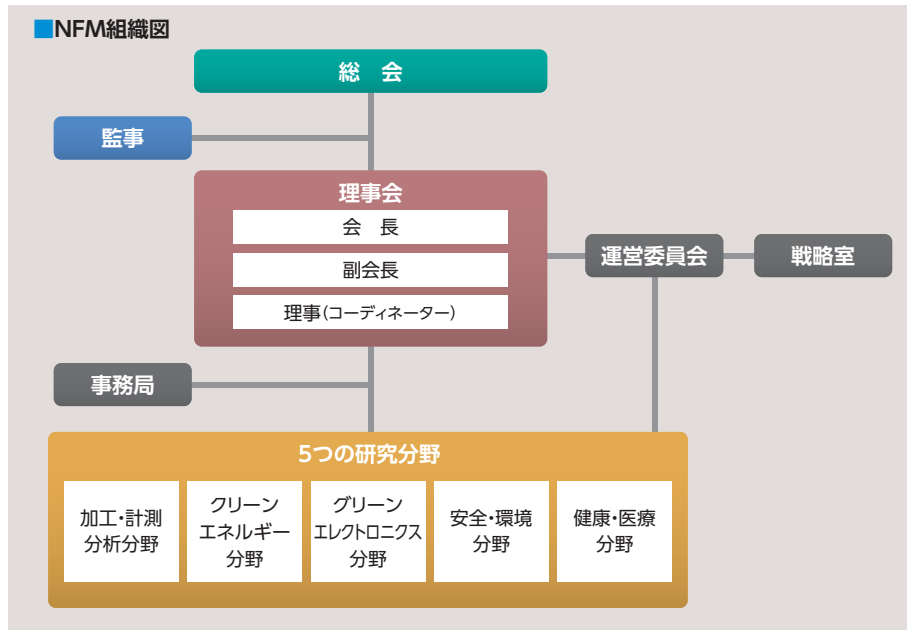


エネルギーマネジメントシステム
(本庄研究センター)

早稲田大学ナノテクノロジーフォーラムの運営

NFMの運営は、会員の中から役員(会長、副会長、理事(コーディネータ)、監事、アドバイザー)を選出し、総会の意思に基づいて運営を行います。

研究分野にコーディネータを置き、それぞれの研究分野の活動を推進するとともに運営委員会によりナノテクノロジーフォーラム全体の活動を企画・推進します。



入会方法

会員種別及び会費をご確認の上、下記「早稲田大学ナノテクノロジーフォーラム事務局」へお申し込みください。

※会費は1口の年額を以下の通りとし、1口以上をお申し込みください。入会金はありません。

会員種別	会員資格	年会費
法人会員A	ナノテクノロジーフォーラムの趣旨に賛同する企業・団体等	10万円
法人会員B	ナノ・ライフ創新研究機構において100万円／年以上の共同研究・受託研究を実施している企業・団体	免 除
法人会員C	CESS (Consortium on Energy Storage System) 会則に定める	免 除
賛助会員(個人会員)	ナノテクノロジーフォーラムの趣旨に賛同する個人	2万円
学内会員	早稲田大学に所属する教職員・研究員	免 除

お申込み・お問合せ

早稲田大学ナノテクノロジーフォーラム 事務局

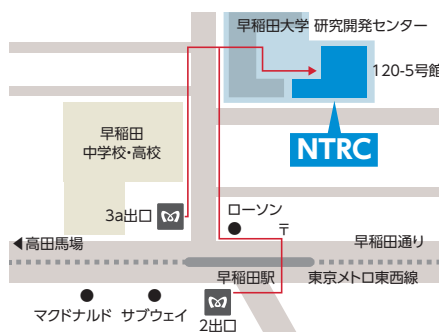
〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町513 120-5号館

ナノテクノロジー研究所 (NTRC内)

TEL 03-5272-6291 FAX 03-5286-9076

E-mail nano-forum@list.waseda.jp

URL http://www.all-nano.waseda.ac.jp/forum_2/



《アクセス》
東京メトロ東西線
早稲田駅
2出口または3a出口から
徒歩3分